

◆◆◆◆◆
山城 良一 議員
◆◆◆◆◆



◆◆◆◆◆
恩納村むら興し
協議会について
◆◆◆◆◆

質 顧問と会長はいつ替ったのか。
答 商工観光課長 長浜保治
会長は設立当初から顧問は当初村長及び議長の二人、平成22年に村長のみとなりました。
質 村補助金450万円の40%を事務委託料が占めているが、事務局の役割は。
答 商工観光課長 長浜保治
資料作成や会計事務、広報おんなへの取材、記事の掲載等を担当しております。
質 全額補助金で運用している協

議会が交流会に一人2千500円の負担金を支払いしてまで、参加をするのか、根拠を。
答 商工観光課長 長浜保治
恩納村における観光振興に大きく寄与している。
質 27年2月24日交流会に文書で区長や議員に参加要請があったが内議員が初めて6名、今まで議長や副議長が参加したと思うが。
答 商工観光課長 長浜保治
交流について昨年もその前の年度の案内の方は送っておりません。個人負担は2千円をお願いしております。
質 某ホテルより5万円の協力金頂いている。収支報告書に収入がない。こういった処理されたのか。
答 商工観光課長 長浜保治
参加者名簿と収支内訳書の作成で対応しております。協力金につきましては交流会の費用に充当しております。

答 商工観光課長 長浜保治
持ち帰りまして検討させていただきます。
質 補助金団体、精査する必要あると思うが。
答 総務課長 富山欽也
村長が団体の顧問ということ、つまり実行委員会、その他もろもろありますので、全体を含めて検討したい。

◆◆◆◆◆
地方創生推進本部
(仮称) について
◆◆◆◆◆

質 地方への好循環拡大に向けた緊急支援のための交付金が、決定したが、村としてどう地方創生を進めていくか。
答 企画課長 山城雅人
27年度中に地方・人口・ビジョン及び地方版総合戦略を策定いたします。幅広い意見を反映し、地域の実情にあった効果ある施策を目指して参りたい。
質 現在の課題として、若者世代の未婚率の上昇・晩婚化・晩産化・少子化の原因となっているのではないかと。そこで出合いの場を若い者たちに、与える場も欲しいと思うが。
答 企画課長 山城雅人

婚活、大変重要な課題、適当な相手にめぐりあえない、結婚資金が足りないとか。切れ目なく支援していくためには、村内の気運の助成をまず高めていきたい。地域づくりに向けて環境整備を進めて、策定会議の中で議論していければと考えている。
再編交付金について
質 交付金の経緯。
答 企画課長 山城雅人
平成19年11月キャンプ・ハルセンにおける陸上自衛隊の共同使用を本村、金武町、宜野座村で受け入れたことに伴い、10年間交付された。
質 これまでこういったものに予算・活用されたか。
答 企画課長 山城雅人
当初3年間は健康づくり事業そのほかに村道、農道整備のほか、今年度はおんなの駅の倉庫事業を展開している。交付期間も2年となっております。
質 村長として、どう取り組みされるのか。
答 村長 長浜善巳
沖縄防衛局に要請を行い、4月頃に防衛省に、要請していきたい。

◆◆◆◆◆
大城 保 議員
◆◆◆◆◆



◆◆◆◆◆
農業者の後継者育成
について
◆◆◆◆◆

質 村長は人づくり、農業、漁業の後継者の育成と触れています。漁業はモズク、海ぶどう等生産者技術が確立され安定的な収入を得てると認識しています。農業においては従業者の高齢化、台風によって生産量が左右され近

年農業用資材等の高騰等農業を取り巻く環境は厳しい村長は所信表明、施政方針で新規就農者の増加、担手育成を述べています具体的な施策をお待ちであるか伺います。
答 農林水産課長 佐渡山安正
今年度化学肥料の助成をしていきたい。次世代も安心して農業が営み続けられる環境の整備が必要、青年就農給付金及び各種施設整備に係る補助事業を導入する。

質 村長の個人的な政策はお持ちでないか伺います。
答 村長 長浜善巳
若者、担い手が安定生活できる環境づくり人材づくり重点的にやっていきたい。
質 恩納村において農業大学の誘致された場合農業者の育成に繋がる、議会も、予定地に隣接する喜瀬武原、安富祖、名嘉真区合同で要請を行っている。村長は正式な要請を行ったか。
答 村長 長浜善巳
村として要請に行っている。青年就農給付金について県内で24年度、25年度計560名支援

を受けている。北部地区、恩納村の状況伺います。
答 農林水産課長 佐渡山安正
北部全体で91名、名護10名、宜野座9名、金武9名、本村5名でございます。

質 新年度予定者はおりますか。
答 農林水産課長 佐渡山安正
新年度3名を予定しています。
質 農家、非農家の割合は分かりますか。
答 農林水産課長 佐渡山安正
非農家2名おります。
質 なぜ非農家、農家を訪ねたかと申しますと、給付金制度ができて農業に意欲を持つ若者が出てきてる非農家の営む土地の確保が重要だと思ふ。相談があった場合受け皿は持っているか。
答 農林水産課長 佐渡山安正
2名が既に村有地で営農なさっている今後相談にいられた場合農業委員会も通じ積極的に斡旋して参ります。
質 青年就農給付金を受けながら県負担の新規就農一貫事業支援を受けている方はおられるか、二つを利用なさっている方はおられるか。
答 青年就農給付金を受けながら

答 農林水産課長 佐渡山安正
二つを利用なさっている方はいません。

質 村の苗畑を機能強化し後継者新規就農者の育成はできないか宜野座村で研修施設を整備し農業経営の後継者、新規就農者の育成を目的として生徒を受け入れ研修終了後就農促進のため空き農地を優先的に斡旋を行って研修生に対し月額6千500円村負担で支給しているこのように取り込んでいる自治体もある恩納村もそのような施設ができるか。
答 農林水産課長 佐渡山安正
苗畑で後継者育成が図られるか村長と相談し推進して参りたい。
質 宜野座村の事例を踏まえ後継者育成のため、村長苗畑と限らず村単独の育成センターの開設について考えがあれば伺いたい。
答 村長 長浜善巳
先進的な成功事例も参考に関係者と一緒になって検討して参りたい。
質 是非、実現するようお願い申し上げます。